

生物多様性国家戦略の見直しに関する論点（案）

21世紀環境立国戦略において示された関連施策

1. 全体に係る論点

構成

- ・ 見直しの必要性の有無

生物多様性の現状、理念・基本的考え方

- ・ 生物多様性の重要性をより身近なこととして伝えること
- ・ 人類生存に関わることとしての危機感
- ・ 持続可能な利用という視点

農林水産業における生物多様性保全の総合戦略の策定

超長期的に見た国土の自然環境のあり方

- ・ 100年先を見通した国土の生物多様性のグランドデザイン
- ・ 人口減少に向かう国土中での人と自然の関係の再構築

我が国の生物多様性のグランドデザインの提示

生物多様性の評価、指標

- ・ 経済的側面を含むわが国の生物多様性の総合評価
- ・ 施策の効果を把握するための指標

条約締約国会議の招致と次期世界目標の設定

世界に先駆けた国別生物多様性総合評価の実施

2. 個別テーマに係る論点

地球規模の生物多様性保全への対応

- ・ 地球温暖化による生物多様性への影響
- ・ 自然資源の輸入など国民生活が地球規模の生物多様性に支えられていることの認識

学習・教育と普及広報、地方・民間の参画

- ・ 認知度アップのための広報の強化
- ・ 学校や地域における教育、博物館の活用等による生涯教育
- ・ 地方版生物多様性戦略の策定の推進、生物多様性企業活動ガイドラインの作成
- ・ 地域で生物多様性を担う人づくり

「いきものにぎわいプロジェクト」の展開

沿岸・海洋域の保全

- ・ 「里海」としての沿岸域の保全・再生
- ・ 漁業と両立する海域保護区

豊穡の里海の創生

生物多様性国家戦略の見直しに関する論点（案）

国立公園等保護地域と生態系ネットワーク及び自然再生

- ・ 国土レベルの生態系ネットワーク構想の具体化（流域の視点、アジア太平洋地域とのつながり）
- ・ 生態系ネットワークの中核をなす国立・国定公園の役割強化と地域の参画による管理の推進
- ・ 自然再生の一層の推進

優れた自然環境をつなぐ生態系ネットワーク構想の推進

国境を越えた生物多様性保全のネットワーク構築

コンパクトシティなど持続可能な都市への構造改革

緑豊かな国土の保全に向けた美しい森林づくり

里地里山の保全

- ・ 将来世代に引き継ぐ重要な里地里山
- ・ 里地里山を管理する担い手の確保
- ・ 新たな資源活用策（エコツーリズムやバイオマスなど）

世界に向けた自然共生社会づくり - SATOYAMA イニシアティブ - の提案

未来に引き継ぐ里地里山

環境保全型農業の推進などによる農林水産業の活性化

みんなが参加し、「手入れ」でつなぐ、元気な故郷づくり

野生生物の保護管理

- ・ 在来生物の国内移動や非意図的に導入される生物への対応
- ・ トキの野生復帰の実現など希少な野生生物を育む空間づくり
- ・ 鳥獣害に強い地域づくりと重要な生態系での鳥獣保護管理の強化

自然環境データの整備

- ・ 温暖化の影響を含めた国土の生物多様性の総合監視体制の整備
- ・ 市民参加型モニタリングの推進
- ・ 中大型哺乳類、海洋、里地里山等に関するデータの充実

生態系総合監視の実施

生物多様性国家戦略の見直しに関する論点（案）

（各省追加分）

地球観測データ等の活用（文部科学省）

- ・ 市民モニタリング等様々なデータと地球観測データを統合・解析するシステムの構築による生物多様性保全への貢献

生物資源の持続可能な利用（経済産業省）

- ・ 生物資源の「持続可能な利用」は、生物多様性条約に規定されているように、「多様性の保全」とともに、実現すべき重要な課題
- ・ 微生物資源の「持続可能な利用」は、我が国とアジア諸国との実績、経験を基に、実質的な協力関係を構築することが必要

国土計画を通じた生物多様性の保全（国土交通省）

- ・ 国土利用計画による自然環境の保全に配慮した国土利用のさらなる推進
- ・ 国土形成計画に基づき、森林、農地、都市内緑地・水辺、河川、海及びその中に分布する湿原・干潟・藻場等を有機的に繋ぐエコロジカル・ネットワークの形成に向けた取組の推進

環境教育の推進（国土交通省）

- ・ 都市公園や河川等の水辺における環境教育の推進

河川等の水辺の保全・再生（国土交通省）

- ・ 多自然川づくり・自然再生事業の推進による良好な河川環境の保全・再生に向けた取組みの推進